99 性莫乖常道　●●○○●
100 宗當任自然　○○●●◎
101 殷勤齊物論　○○○●●
102 洽恰寓言篇　●●●○◎
103 還致幽於夢　●●○○●
104 風情癖未痊　○○●●◎

※脚韻は下平声「先」韻、韻字は「偏、然、篇、痊」である。

＊「淡」は古典文学大系本は「話」とするもここでは採らない。→補説②

訓読

97 老君迹(あと)を垂ること淡なり
98 荘叟身を處すること偏なり
99 性は常道に乖(そむ)くこと莫し
100 宗は當に自然に任すべし
101 殷勤たり齊物論
102 洽恰たり寓言篇
103 還致夢よりも幽かなり
104 風情の癖未だ痊(や)まず